様式2－1

令和 8年 9月 1日

令和8年度　評価計画及び自己評価

（ 計画 ・中間・最終 ）

豊浜中学校区 校番24 学校名 呉市立豊浜中学校

a 学校教育目標	貫 自ら考え主体的に学び表現する 児童生徒の育成 ～郷土に誇りを持ち，理想の実現をめざす～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉（学校の使命） 小規模校としての地域・保護者からの要望に応えられる教育の実現 〈ビジョン〉（将来の学校像） 「夢」があり，「感動」があり，「笑顔」であふれる学校 ①基礎・基本を徹底し「主体的な学び」を育てる学校 ②一人一人が大切にされ，「活躍」の場がある学校 ②家庭や地域と連携し，みんなが「誇れる」学校

c 中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点	【現状（〇成果●課題◇強み）】 〇少人数の利点を生かし，全ての子どもが「分かる・できる」ためのエ夫を行った。特に，「困り感」のある生徒への対策のある授業づくり，具体的には「特別支援教育の視点」を取り入れた授業改善に取り組んだことで「授業が分かる」と答えた生徒が89%となった。また，「学習を最後までやりとげて，うれしかったことがある」と答えた生徒が94%を超えた。 〇異学年交流や生徒会活動，学級活動で，生徒個々の活躍の場を意図的に設定し，達成感を味わわせるようにするよう取り組んできた結果，「学校生活で協働し達成感を感じた」と答えた生徒が89%になった。 ・「まず，授業で『ほめる』場をつくろう」を合い言葉に，「相互評価活動」の充実に努めた結果、自分には，よいところがあると答えた生徒の割合が約67%となった。 ●学力では一定の成果が見られたが，「子どもの主体的な学び」の実現に係る授業改善は十分ではなかった。 ●「将来の夢や希望がある」に肯定的に答える生徒は72%であった。 【令和8年度の重点】 （1）防災教育の深化：「自分の命は自分で守る」力の育成 （2）授業改善の推進等：「子どもの主体的な学び」の実現 （3）個を大切にした支援の充実 “少人数の利点を生かした支援”

育成を目指す資質・能力	貫 「生きてはたらく知識・技能」 「課題を解決し，発信する力」 「主体的に学び，協働する力」

評価計画（中期経営目標を設定してから 1 ・ 2 ・ 3 年目）						自己評価					
						上半期			下半期		
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f 目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g 指標（効果を見とる目安）	h 目標値	i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学力	貫 「主体的・対話的に深く学び，思いを分かりやすく表現できる」児童生徒を育成する。	主体的に学び，協働して学びを深めることができる生徒の育成	少人数の利点を生かし，全ての子どもが「分かる・できる」ためのエ夫や補充・課題をやりきらせる指導の充実	貫 家庭学習を(60+10×学年)分以上行うと答えた生徒の割合（現状値72%）	75%	79%	105%	A			
			貫 すべての教員が「共通」して取り組む授業の視点を明確化した授業改善の実施（『子どもの問い』を生かす，**「聴く・関わる・振り返る」**，「思考を促す発問」等） ICT	貫 授業がわかると答えた生徒の割合（現状値89%）	85%	88%	104%	A			
				実力試験で全国平均を上回った教科の割合（現状値50%）	50%	60%	120%	A			
			貫 ICT機器の効果的な活用（キュビナの活用含む） ICT	「ICT（タブレット等を用いた学習は，学力の向上につながっているか」の問いに「よくあてはまる」と答えた生徒の割合（現状値61%） 振興	65%	50%	77%	C			
		「広島県の15歳の生徒に身に付けさせたい力」が身についた生徒の育成	総合的な学習の時間の取組の充実（「自己表現」「職場体験」等） ICT	将来の夢や目標をもっている生徒の割合（現状値72%） 振興	75%	86%	115%	A			
			貫 「表現力」等を育成する取組の充実（一分間スピーチ，文化祭での発表等） ICT	貫 授業では，自分の考えと理由を明らかにして，相手に分かりやすく伝えるようにしている生徒の割合（現状値100%）	90%	100%	111%	A			
** 豊かな心・健やかな体	貫 粘り強く挑戦し，夢や誇りをもち，郷土を愛する心を育てる。	人間性の基盤としての自己肯定感を高める。	貫 小中合同行事による異学年交流や生徒会，学級活動等，生徒個々の活躍の場を意図的に設定し，学校生活の中で達成感を味わわせる。	貫 自分にはよいところがあると答えた生徒の割合（現状値67%） 振興	64%	79%	123%	A			
				自分のよさは，まわりの人から認められていると答えた生徒の割合（現状値61%）	64%	86%	134%	A			
				学校生活の中で協働し，達成感を感じる生徒の割合（達成値89%）	85%	86%	101%	A			
		基本的生活習慣の定着と自分の命は自分で守ろうとする生徒の育成	就寝時間，起床時間の固定	起床・就寝時間の基準を決めて実施できた生徒の割合（現状値89%）	85%	86%	101%	A			
			貫 効果的な防災教育と避難訓練の実施	貫 災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している生徒の割合（現状値94%） 振興	100%	86%	86%	B			
		心身ともにたくましい生徒の育成	新体力テストの弱点の補強を授業や部活動等で意図的に実施する。	体力テストの課題が伸びた生徒の割合（現状値60%）	80%	－	－	－			
* 信頼される学校	貫 地域・保護者連携，業務改善他	関係機関連携の充実	豊浜学寮，特別支援学校との連携を充実させる。	豊浜学寮月1回以上の連携，特別支援学校とは年1回以上の連携を行う。	100%	100%	100%	A			
		貫 いじめや暴力行為等を許さない学校環境づくりの推進	いじめ防止及びいじめの早期発見を目的とする生徒指導推進計画を作成し，計画どおり実施する。	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うと答えた生徒の割合（現状値100%）	100%	93%	93%	B			
		児童と向き合う時間の確保	貫 校務支援システムを活用する等ICTを効果的に使うことで、業務の効率化を図る。 ICT	貫 生徒と向き合う時間が確保できた教職員の割合（現状値92%）	100%	93%	93%	B			

【k:評価】
A:100≦（目標達成） B:80≦（ほぼ達成）＜100
C:60≦（もう少し）＜80 D:（できていない）＜60